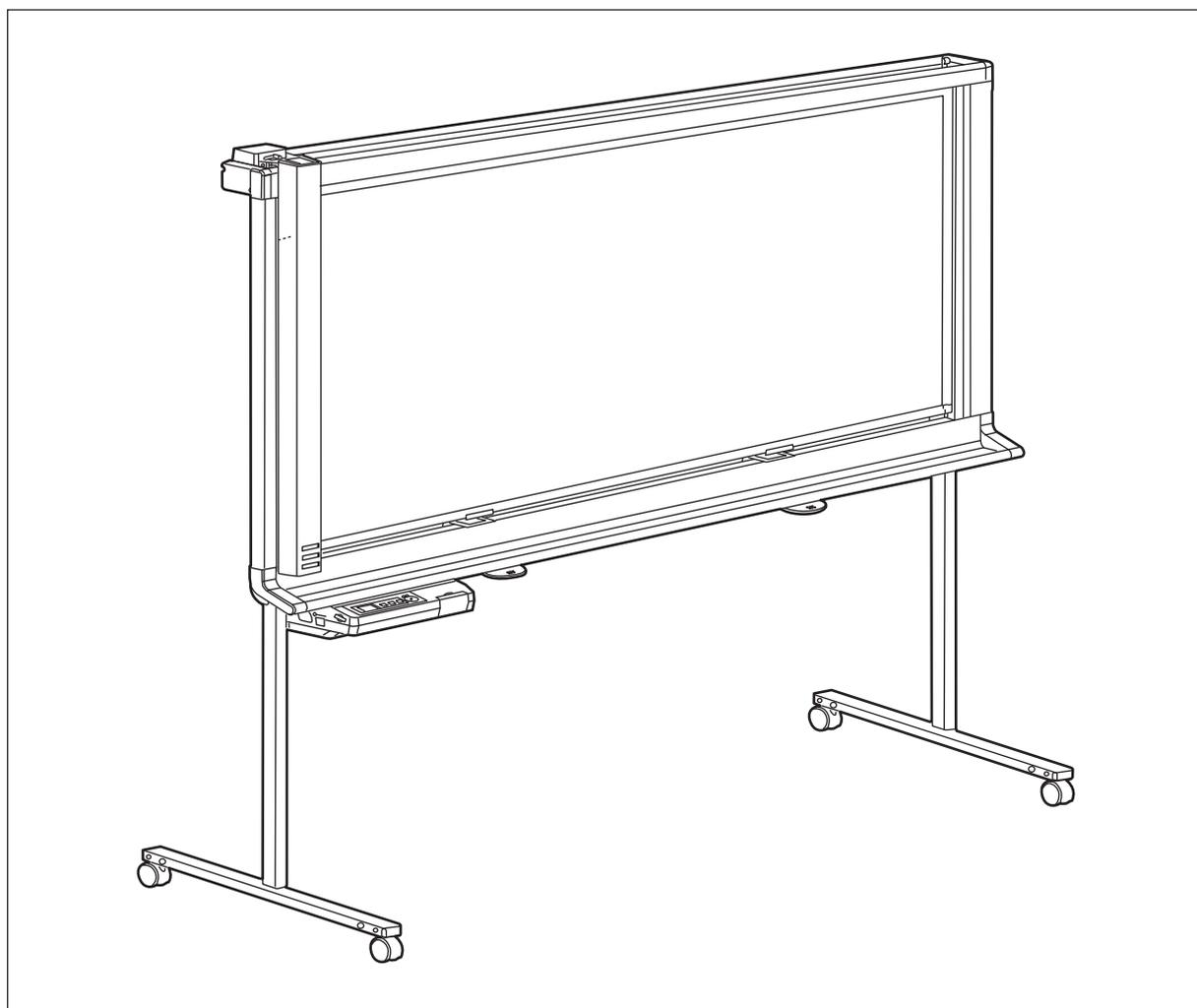


取扱説明書

書撮JMC II

1300II型／1800II型、1300CII型／1800CII型(カラー)
脚付きタイプ、壁掛けタイプ



ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

このたびは、「書撮りくん」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 本書の表記について

本書では、操作上お守りいただきたいことなど、大切な情報を次のマークで表しています。

お願い	操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項を記載しています。必ずお読みください。
お知らせ	操作の参考となることや補足説明を記載しています。
 ○○	ご覧いただきたい参照ページを記載しています。

■ 法律で禁じられていること

次のようなコピーは法律により罰せられますから充分ご注意ください。

- 法律でコピーを禁止されているもの
 - ①国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
 - ②未使用の郵便切手、官製はがき
 - ③政府発行の印紙、酒税法や物品法で規定されている証紙類
- 注意を要するもの
 - ①株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
 - ②政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

ご使用の前に

アース接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
アース線接続ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
アース工事については、本製品の価格には含まれておりません。

電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

■ 商標および登録商標について

- Microsoft、Windows および Windows Vista は、いずれも米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - IBM と AT は、International Business Machines Corporation の米国あるいはその他の国の商標です。
 - SD ロゴは商標です。
 - その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。
-
- This software is based in part of the work of the Independent JPEG Group.
 - This software is based on the "libtiff" which has the following copyrights:
Copyright (C) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (C) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

本製品の特徴

書撮りくん MC 1800CⅡ /1300CⅡ /1800Ⅱ /1300Ⅱはスチールボードタイプの OA ボードです。スチールボードを使用していますので、マグネットでチャートなどを貼り付けて、以下の機能を使用することができます。

各モデルは以下のような仕様となっています。

- MC 1800CⅡ： カラーロングタイプ
- MC 1300CⅡ： カラーショートタイプ
- MC 1800Ⅱ： モノクロロングタイプ
- MC 1300Ⅱ： モノクロショートタイプ

この取扱説明書では、

MC 1800CⅡとMC 1300CⅡをカラータイプ、MC 1800ⅡとMC 1300Ⅱをモノクロタイプ
MC 1800CⅡとMC 1800Ⅱをロングタイプ、MC 1300CⅡとMC 1300Ⅱをショートタイプ
として説明します。

■ プリンターへの印刷

書撮りくんに書いた文字や貼り付けたチャートなどを読み取って推奨プリンターに印刷することができます。カラータイプではカラーで印刷することもできます。

■ USB フラッシュメモリーへの読み取り

書撮りくんに書いた文字や貼り付けたチャートなどを読み取って USB フラッシュメモリーに保存することができます。*1

*1 すべての USB フラッシュメモリーでの動作を保証するものではありません。

■ SD メモリーカードへの読み取り

書撮りくんに書いた文字や貼り付けたチャートなどを読み取って SD メモリーカードに保存することができます。*2

*2 SDHC メモリーカードには対応していません。

すべての SD メモリーカードでの動作を保証するものではありません。

■ パソコンインターフェース機能

USB 大容量記憶装置デバイス対応により、専用のドライバーやソフトウェアをパソコンにインストールする必要がなく、パソコンを接続するだけで書撮りくんに書いた文字や貼り付けたチャートなどをパソコンに読み取ることができます。

もくじ

ページ

はじめに

安全上のご注意.....	6
正しくお使いいただくためのお願い.....	12
付属品の確認.....	14
各部のなまえとはたらき.....	15
• コントロールパネル (カラータイプ).....	16
• コントロールパネル (モノクロタイプ).....	17

使う

お使いになる前に.....	18
読み取る.....	19
• プリンターに複写する.....	20
• USB フラッシュメモリーに読み取る.....	21
• SD メモリーカードに読み取る.....	22
• パソコンに読み取る.....	24
本体を移動する.....	26
ホワイトボードを回転する.....	27
設定する.....	28
• 時刻印刷設定.....	28
• ファイル形式設定.....	28
• フルサイズ設定 (ロングタイプのみ).....	29
• 時刻設定.....	29
• 出力先設定.....	30
• パスワード設定.....	31
• テスト印字.....	32

困ったとき

日常のお手入れ.....	33
• ホワイトボード・本体部のお手入れ.....	33
• 白基準板の清掃.....	34
• スキャナーの清掃.....	34
• 電池交換.....	35
故障かなと思ったとき (簡単なトラブル点検).....	36
• こんな表示が出たら.....	38
仕様.....	40
消耗品.....	41
アフターサービスについて.....	42

はじめに

使う

困ったとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■ 必ず、アース線接続を行う



漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

アース線接続

- アース線接続ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ 雷が鳴ったら機器や電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

 **警告**

■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 分解や修理・改造をしない



分解禁止

火災・感電の原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 異物（金属片・水・液体）が機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 電源コードを引っばらず、電源プラグを持って抜く



電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■ 発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ マーカーのキャップ、電池、SD メモリーカードや USB フラッシュメモリーは、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **警告**

■ 指定外の電池を使用しない



禁止

電池の発熱によるやけどや、液もれの原因になります。

■ 使えなくなった電池は、すぐ取り出す



液もれの原因になります。

- 液もれが起きた電池は使用しないでください。
- 万一、もれた液が身体に付いたら、水でよく洗い流してください。

■ 電池を保管、廃棄するときは、テープなどで端子部を絶縁する



他の金属や電池と混ざると液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■ 電池の ⊕ と ⊖ は正しく入れる



⊕ と ⊖ を間違えて入れると、電池の発熱によるやけどや、液もれの原因になります。

■ 電池を充電、ショート、加熱、分解したり、火の中へ入れない



禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

- 万一、もれた液が目に入ったり、身体に付いたら、水でよく洗い流してください。身体に異常が感じられたら速やかに医師にご相談ください。

■ 電池に直接ハンダ付けをしない



禁止

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **注意**

■ サービス技術者以外は設置しない



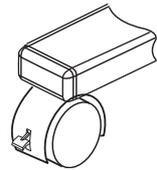
禁止

設置の不具合により、けがの原因になることがあります。

■ 設置時または移動後は、キャスターをロックする



キャスターロック
(下側に押す)



動いたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

■ 本機を移動するときは、必ず二人で行う



転倒して、けがをするおそれがあります。

■ 移動するときは、スキャナーを片手で押さえる



スキャナーが動き、けがをするおそれがあります。

■ 不安定な場所に置かない



禁止

倒れたりして、けがの原因になることがあります。

■ 湿気やほこりの多い場所では使わない



禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■ トレイにコップや水などの入った容器を置かない



禁止

水などがこぼれて機器にかかると、火災・感電の原因になることがあります。

■ 持ち上げたり、寄りかかったりしない



禁止

傾いたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

■ 機器を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ
を抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

■ 倒したり、機器を破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグ
を抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

● お買い上げの販売店にご相談ください。

 **注意**

- 連休などで長期間使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



漏電により、火災の原因になることがあります。

電源プラグ
を抜く

- ホワイトボードを回転したり固定するときには、ホワイトボードとボードストッパーの間に指をはさまないように注意する



指をけがするおそれがあります。

- 動作中はスキャナーに触れない



禁止

スキャナーに指をはさまれ、けがをするおそれがあります。

- ホワイトボードはゆっくりと注意して回転させる



指をはさんだり、人にぶつかってけがをするおそれがあります。

- ホワイトボードを回転させたあとは、必ずボードストッパーで固定する



ホワイトボードが回転し、けがをするおそれがあります。

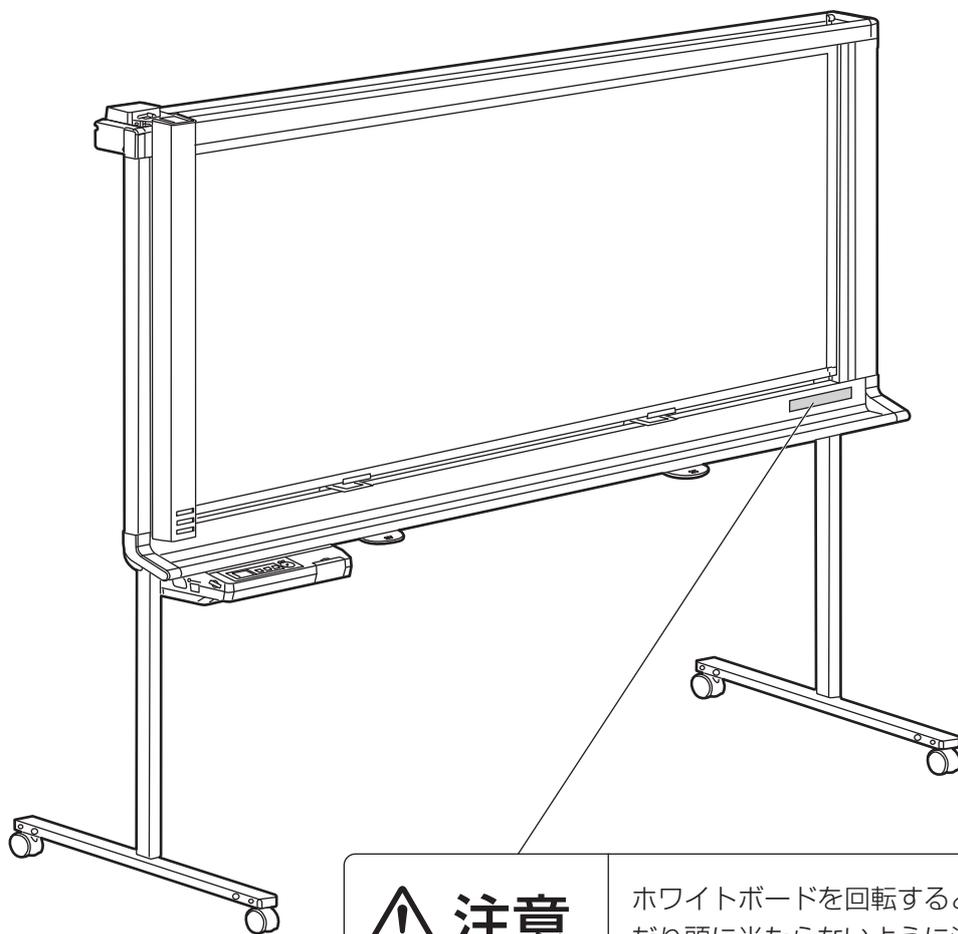
- 動作中にスキャナーの光源ランプを直視しない



禁止

ランプの光により、目を傷めるおそれがあります。

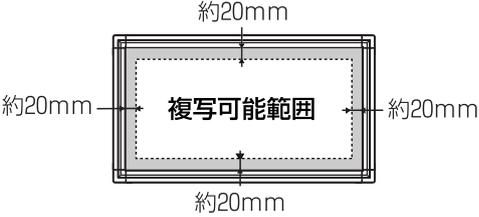
製品に貼られている安全上の表示ラベル



注意

ホワイトボードを回転するときには、指を挟んだり頭に当たらないように注意してください。

正しくお使いいただくためのお願い

<p>使用場所について</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 直射日光の当たる場所や、ストーブ、冷暖房機の吹出口の近くに置かないでください (機器が変形したり、変色します。) • 屋外、直射日光の当たる場所、窓ぎわの明るい場所では使用しないでください (正しく複写できないことがあります。) • 10℃以下の場所や、急激な温度変化のある場所では使用しないでください (複写しても写らないことがあります。)
<p>ホワイトボードについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 複写可能範囲内に、太く濃く書いてください 右図の網掛け部分は複写できません。 • 書いたまま長時間放置しないでください (消えにくくなります。) • 汚れのひどいイレーザー (黒板消し) で消さないでください • 定期的に水にぬらしてよくしぼったやわらかい布で、軽くふいてください • チャートを貼り付けるマグネットは高さ 7 mm 以下のものを使用してください (マグネットが高いとスキャナーの動作不良の原因になります。) 
<p>マーカー・イレーザー (黒板消し) について</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 性能保持のため、付属品または別売品 (41 ページ) を使用してください (付属品または別売品以外を使用すると、ホワイトボードを傷つけたり、消えにくくなる場合があります。) • マーカーは、水平に保管してください (上向きに保管すると、インクが出なくなることがあります。)
<p>スキャナーについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> • レール上側 (天井側) に手を入れないでください (スキャナーの動作不良の原因になります。) • トレイにマーカーやイレーザー以外を置かないでください (スキャナーの動作不良の原因になります。)
<p>電源スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 電源を切ったあとで再度入れる場合には、2 秒以上待ってから電源を入れてください
<p>電源コード・USB ケーブル</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 付属の電源コードは本機器専用です。他の機器には使用しないでください • 機器を移動するときは、電源コードおよび USB ケーブルを書撮りくんから抜いてください (引きずったり踏んだりして、ケーブルを傷つけることがあります。) • USB-IF のロゴ認証された USB シールドケーブルをご使用ください • 書撮りくんを USB ハブに接続すると、動作しないことがあります • 2 台以上の書撮りくんを 1 台のパソコンに接続しないでください (パソコンの動作が不安定になることがあります。)

メモリーデバイスを廃棄／譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーデバイス内のデータは完全には消去されません。

廃棄／譲渡の際は、メモリーデバイス本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーデバイス内のデータを完全に消去することをおすすめします。メモリーデバイス内のデータはお客様の責任において管理してください。

記憶内容保存のお願い

パソコンの記憶装置は、使用誤りや静電気・電氣的ノイズ・振動・ほこりなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたとき記憶内容が変化・消失する場合があります。ご使用に際しては、取扱説明書に記載された注意書きをよくお読みください。

なお、次のことを必ずお守りください。

- 重要な内容は必ずデータをバックアップし保存するか、原紙を保存してください。

使用誤りや外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

付属品の確認

付属品の確認

以下の付属品がすべてそろっているか、ご確認ください。
万一不足の品がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

付 属 品 一 覧	マグネット.....2	取扱説明書（本書）..... 1
	電源コード（約 3 m）.....1	操作早見表..... 1
		設置連絡書（はがき）..... 1
		六角レンチ *1 1
	消耗品 *	
	マーカー（黒・赤・青）.....各 1	イレーザー（黒板消し）..... 1

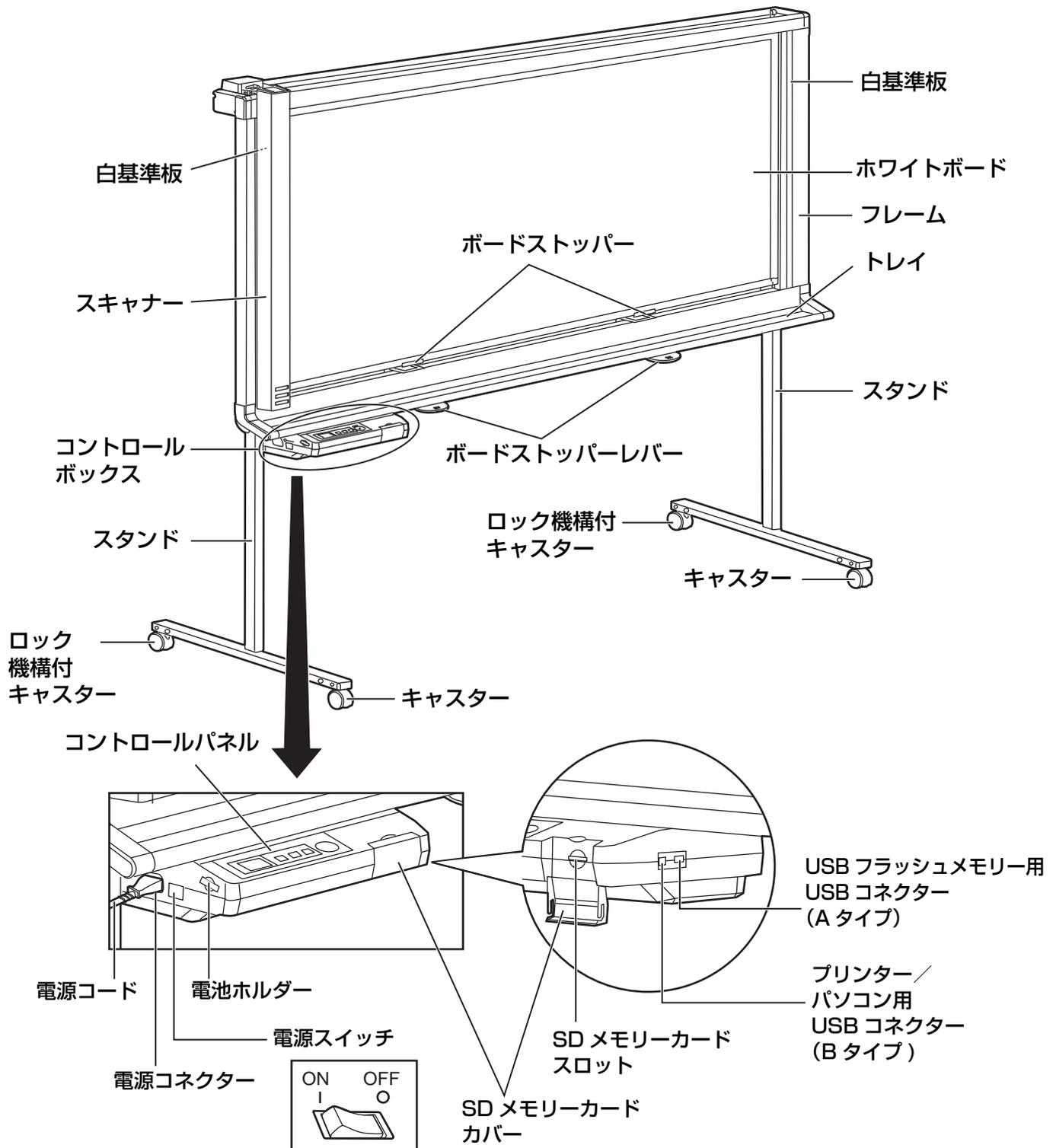
*1 六角レンチは、設置後の保守サービス時にウチダテクノが使用します。
大切に保管してください。

※消耗品については、別売品を用意しています。詳細は、☎ 41 ページ。

各部のなまえとはたらき

はじめに

正面

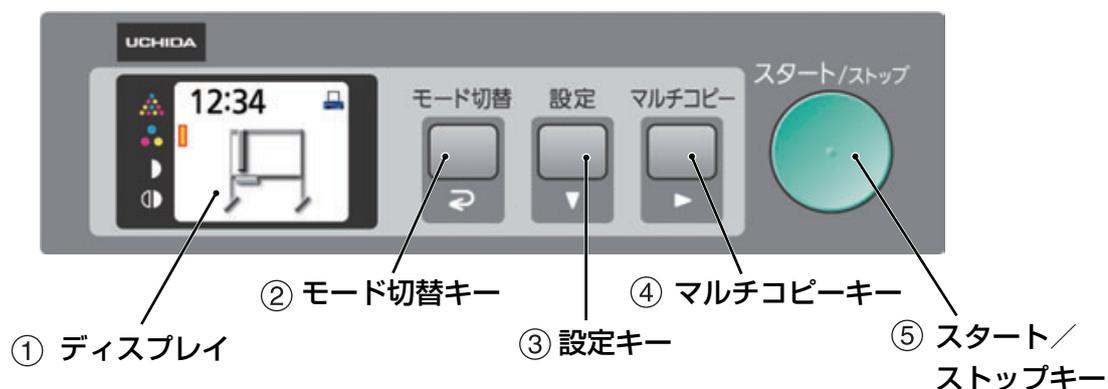


お知らせ

- この図はロングタイプを示しています。
ショートタイプはボードストッパーおよびボードストッパーレバーが1つで構成されています。

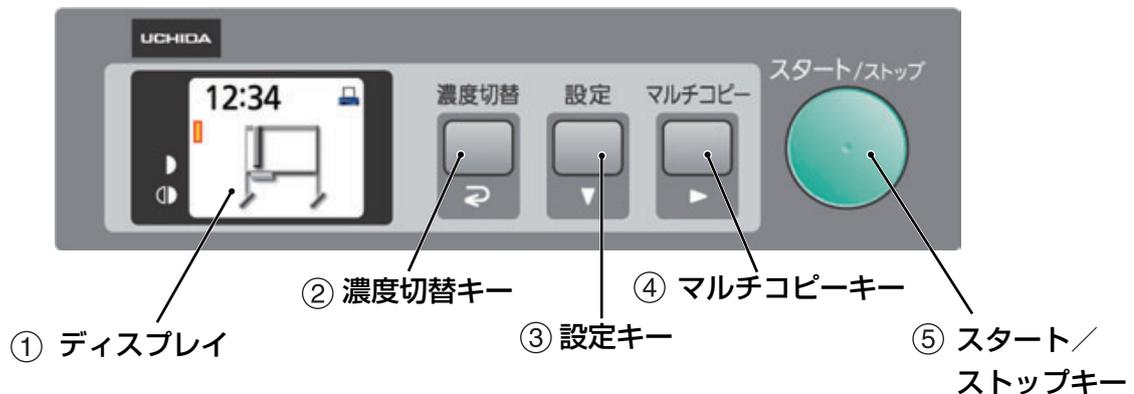
各部のなまえとはたらき

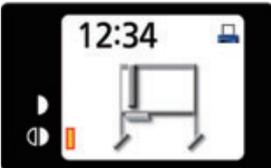
コントロールパネル (カラータイプ)



なまえ	はたらき
 <p>① ディスプレイ</p>	<p>本機が待機状態の場合には、以下の内容を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 上部左には時刻が表示されます。 上部右には出力先設定（プリンターまたはパソコン）が表示されます。 左端のマークは現在の読み取りモードを示します。 中央には現在の読み取り先が表示されます。
 <p>② モード切替キー</p>	<p>キーを押すごとに、読み取りモードを切り替えます。 現在の読み取りモードはディスプレイの左端にマークで表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">  高精細カラー： 高精細なカラーで読み取ります。貼り付けたチャートなどをカラーで読み取る際に使用します。  標準カラー： 標準のカラーで読み取ります。マーカで書いた文字をカラーで読み取る際に使用します。  白黒（こい）： 通常濃度より濃いモノクロで読み取ります。  白黒（ふつう）： 通常濃度のモノクロで読み取ります。 <p>プレビューモード： 前の表示に戻ります。 設定モード： 待機状態に戻ります。</p>
 <p>③ 設定キー</p>	<p>本機の設定を変更する場合に押します。(P. 28 ページ)</p> <p>プレビューモード： 下の部分を表示します。 設定モード： 次の項目を選択します。</p>
 <p>④ マルチコピーキー</p>	<p>プリンターに複数枚複写する場合、ディスプレイに希望枚数が表示されるまで数回押してください。</p> <p>プレビューモード： 右の部分を表示します。 設定モード： 右の項目を選択します。またはその項目を実行します。</p>
 <p>⑤ スタート/ストップキー</p>	<p>ホワイトボード面を複写します。 複写中に押すと、複写を途中で止めることができます。</p>

コントロールパネル (モノクロタイプ)



なまえ	はたらき
 <p>① ディスプレイ</p>	<p>本機が待機状態の場合には、以下の内容を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 上部左には時刻が表示されます。 • 上部右には出力先設定（プリンターまたはパソコン）が表示されます。 • 左端のマークは現在の読み取りモードを示します。 • 中央には現在の読み取り先が表示されます。
 <p>② 濃度切替キー</p>	<p>キーを押すごとに、読み取り濃度を切り替えます。 現在の濃度はディスプレイの左端にマークで表示されます。</p> <p> こい： 通常濃度より濃く読み取ります。</p> <p> ふつう： 通常濃度で読み取ります。</p>
 <p>③ 設定キー</p>	<p>本機の設定を変更する場合に押します。(P. 28 ページ)</p>
 <p>④ マルチコピーキー</p>	<p>プレビューモード： 前の表示に戻ります。 設定モード： 待機状態に戻ります。</p>
 <p>⑤ スタート/ストップキー</p>	<p>プレビューモード： 下の部分を表示します。 設定モード： 次の項目を選択します。</p>
	<p>プリンターに複数枚複写する場合、ディスプレイに希望枚数が表示されるまで数回押してください。</p> <p>プレビューモード： 右の部分を表示します。 設定モード： 右の項目を選択します。またはその項目を実行します。</p>
	<p>スタート/ストップ</p> <p>ホワイトボード面を複写します。 複写中に押すと、複写を途中で止めることができます。</p>

お使いになる前に

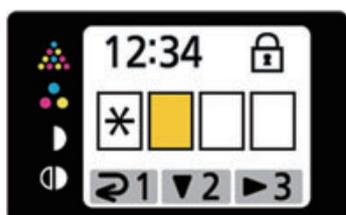
本機は情報セキュリティに配慮した以下の機能を持っていますので、正しくお使いください。

■ 操作パスワード機能

電源投入時と一定時間経過後に第三者が書撮りくんを操作できないようにパスワードを設定することができます。

パスワードの設定方法については、31 ページをご参照ください。

パスワード入力画面では以下の画面が表示されますので、モード（濃度）切替キー（**↶1**）／設定キー（**▼2**）／マルチコピーキー（**▶3**）のいずれかを押し、4桁のパスワードを入力してください。



お知らせ

- パスワードは忘れないようにしてください。
万一、パスワードを忘れたときは、お買い上げの販売店またはウチダテクノへお問合せください。

■ ホワイトボード消し忘れ防止機能

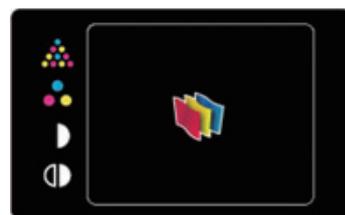
読み取り終了後、ホワイトボードに書かれた内容の消去を促す以下の画面が表示されます。



ホワイトボードに書かれた内容を消し忘れて第三者に見られるのを防止するため、この画面が表示されたら、書かれた内容を消去してください。この画面を解除するためには、モード（濃度）切替キーを押してください。

お知らせ

- 本機は約 5 分間操作しないと、ディスプレイの焼付防止のためスクリーンセーバー機能が働き、以下のような画面が表示されます。



この画面を解除するためには、いずれかのキーを押してください。

読み取る

ホワイトボードに書かれた文字や貼り付けたチャートを読み取って、プリンターに複数枚複写したり、USBフラッシュメモリーまたはSDメモリーカードにイメージデータとして保存したり、パソコンに保存することができます。

複数の読み取り先が同時に利用可能な場合は、以下の優先順位で読み取り先が選択されます。

1. パソコン
2. USBフラッシュメモリー
3. SDメモリーカード
4. プリンター

現在の読み取り先はディスプレイに表示されていません。

お願い

- 屋外、直射日光の当たる場所、窓ぎわの明るい場所では使用しないでください。複写が白くなったり、黒くなったりすることがあります。
- ホワイトボード、白基準板に直射日光が当たる場合は、ブラインドやカーテンなどで光が当たらないようにしてください。
- 白基準板をマーカーなどで汚したり、白基準板にマグネットやテープを貼らないでください。複写品質に悪影響を与える原因となります。

お知らせ

- 以下の画面が表示されているときは、適切な読み取り先がありません。この場合には、スタート／ストップキーを押しても読み取りは行われません。



- USBフラッシュメモリー・SDメモリーカードまたはパソコンに読み取ってイメージデータとして保存する場合は、以下のファイル形式を選択することができます。(28ページの「ファイル形式設定」をご参照ください。)
カラーイメージ：PDF / JPEG 形式
白黒イメージ：PDF / TIFF 形式

- イメージデータはUSBフラッシュメモリーまたはSDメモリーカードの以下のフォルダーの中に保存されます。

[フォルダー]

MC 1800CⅡの場合："MC1800C"

MC 1300CⅡの場合："MC1300C"

MC 1800Ⅱの場合："MC1800"

MC 1300Ⅱの場合："MC1300"

- イメージデータはUSBフラッシュメモリー・SDメモリーカードまたはパソコンに以下の名前で保存されます。

[ファイル名]

MMDDHHxx.PDF(PDFファイル形式の場合)



[ファイル拡張子]

PDFファイル形式："MMDDHHxx.PDF"

JPEGファイル形式："MMDDHHxx.JPG"

TIFFファイル形式："MMDDHHxx.TIF"

- 使用可能なプリンター・USBフラッシュメモリー・SDメモリーカードについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- スキャナーがホーム位置以外有的时候に、電源スイッチを「I」(ON)にすると、ホーム位置まで移動して停止します。
- スキャナーがホーム位置以外有的时候に、スタート／ストップキーを押すと、ホーム位置へ移動してから読み取りを開始します。

プリンターに複写する

推奨プリンターを接続して、プリンターに複写することができます。

お願い

- 必ず推奨プリンターをご使用ください。推奨プリンター以外での動作は保証できません。
- 最適な条件でご使用いただくために、あらかじめプリンターの設定が必要となることがあります。
- 推奨プリンターおよびプリンターの設定については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

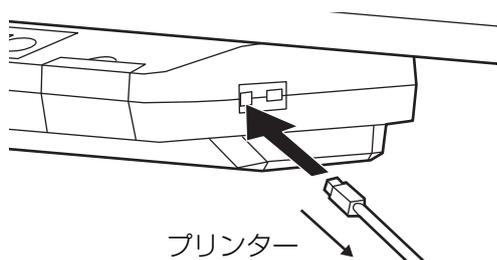
■プリンターを接続する

- 1 書撮りくんの電源スイッチを「I」(ON)にする。
- 2 出力先設定が「[プリンター]」になっていることを確認する。
 - 出力先設定が「[プリンター]」になっているときは、ディスプレイの右上にプリンターのアイコンが表示されています。



- 出力先設定が「[プリンター]」になっていない場合は、30ページに従って出力先設定を「[プリンター]」に変更してください。

- 3 書撮りくんのプリンター／パソコン用USBコネクター（Bタイプ）にUSBケーブルを接続し、反対側をプリンターのUSBコネクター（Aタイプ）に接続する。



- 4 プリンターの電源を入れる。
 - プリンターが認識されると画面中央にプリンターのアイコンが表示され、待機状態になります。



■プリンターに複写する

- 1 モード（濃度）切替キーを押して、読み取りモードを設定する。
- 2 マルチコピーキーを押して、複写枚数（1から9）を設定する。
- 3 スタート／ストップキーを押す。
 - 読み取りおよびプリンターへの印字が開始され、ディスプレイに複写状況が表示されます。



- プリンターへの印刷が終了すると、ホワイトボード消し忘れ防止画面が表示されます。

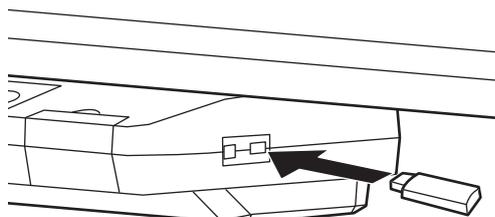
- 4 ホワイトボードに書かれた内容を消去したあと、モード（濃度）切替キーを押して、待機画面に戻る。

お知らせ

- インクカートリッジの装着や記録紙のセットなどのプリンターの使用方法については、プリンターの取扱説明書をご参照ください。

USB フラッシュメモリーに読み取る

- 1 電源スイッチを「I」(ON)にする。
- 2 USB フラッシュメモリーをUSB フラッシュメモリー接続用USBコネクターAに挿入する。



- USB フラッシュメモリーが挿入されると、ディスプレイにUSBフラッシュメモリーのアイコンが点滅します。USBフラッシュメモリーが認識されると点滅が停止し、待機状態になります。



お知らせ

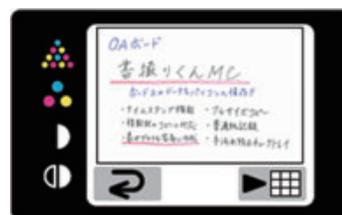
- セキュリティ機能などの特殊な機能を持ったUSBフラッシュメモリーは使用できません。

- 3 モード(濃度)切替キーを押して、読み取りモードを設定する。

- 4 スタート/ストップキーを押す。
 - USBフラッシュメモリーへの読み取りが開始され、ディスプレイに読み取り状況が表示されます。



- 読み取りが完了すると、ディスプレイに読み取った画像全体が表示されます。



お願い

- プレビューが表示されるまで、USBフラッシュメモリーは絶対に抜かないでください。

- 5 読み取った画像の細部を表示させる場合は、マルチコピーキー(▶)を押す。



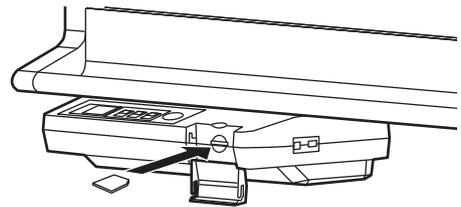
- ディスプレイの左上に現在表示している部分が表示されます。
下の部分を表示させる場合は設定キー(▼)、右の部分を表示させる場合はマルチコピーキー(▶)を押します。
- 画像全体表示に戻る場合は、モード(濃度)切替キー(↺)を押します。

- 6 モード(濃度)切替キー(↺)を押す。
 - ホワイトボード消し忘れ防止画面が表示されます。

- 7** ホワイトボードに書かれた内容を消去したあと、モード(濃度)切替キーを押して、待機画面に戻る。
- 待機画面に戻ったら、USB フラッシュメモリーを抜くことができます。
 - USBフラッシュメモリーに保存されるファイルについては、19 ページをご参照ください。

SD メモリーカードに読み取る

- 1** 電源スイッチを「I」(ON) にする。
- 2** SD メモリーカードカバーを開けて、SD メモリーカードを SD メモリーカードスロットにカチッとロックするまで押し挿入し、SD メモリーカードカバーを閉じる。



- SD メモリーカードがディスプレイに表示され、待機状態になります。



お知らせ

- SDHC メモリーカードには対応していません。
- SD メモリーカードが認識されない場合は、パソコンの標準フォーマットソフトウェアでフォーマットされている可能性があります。書撮りくんで使用の際は、必ず専用のソフトウェアで SD メモリーカード規格に準拠するようにフォーマットを行ってください。フォーマットを行うと SD メモリーカードのデータはすべて削除されます。必ずデータをバックアップしてからフォーマットを行うようにしてください。フォーマットするための専用のソフトウェアは、以下のホームページよりダウンロードすることができます。

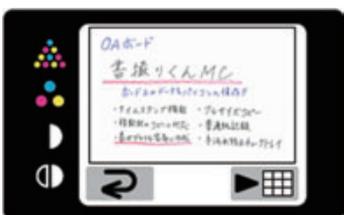
http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html

3 モード（濃度）切替キーを押して、読み取りモードを設定する。

4 スタート/ストップキーを押す。
 • SD メモリーカードへの読み取りが開始され、ディスプレイに読み取り状況が表示されます。



• 読み取りが完了すると、ディスプレイに読み取った画像全体が表示されます。



お願い

• プレビューが表示されるまで、SD メモリーカードは絶対に抜かないでください。

5 読み取った画像の細部を表示させる場合は、マルチコピーキー（▶）を押す。



• ディスプレイの左上に現在表示している部分が表示されます。
 下の部分を表示させる場合は設定キー（▼）、右の部分を表示させる場合はマルチコピーキー（▶）を押します。
 • 画像全体表示に戻る場合は、モード（濃度）切替キー（↻）を押します。

6 モード（濃度）切替キー（↻）を押す。
 • ホワイトボード消し忘れ防止画面が表示されます。

7 ホワイトボードに書かれた内容を消去したあと、モード（濃度）切替キーを押して、待機画面に戻る。

- 待機画面に戻ったら、SD メモリーカードを抜くことができます。
- SD メモリーカードを抜く場合は、SD メモリーカードカバーを開けて、SD メモリーカードを押すと、ロックが解除されて取り出すことができます。
- SD メモリーカードに保存されるファイルについては、19 ページをご参照ください。

パソコンに読み取る

■ パソコンのシステム環境

パソコン	IBM® PC/AT® 互換機
インターフェース	USB 2.0 / USB 1.1*1
オペレーティングシステム	Windows® 2000*2 (Service Pack 4以降) Windows® XP*3 (Service Pack 2以降) Windows Vista®*4 Windows® 7*5

*1 本機は Hi-Speed USB 2.0 に対応していません。お使いのパソコンが Hi-Speed USB 2.0 に対応していても、本機は Full Speed USB 2.0 で動作します。

*2 Windows 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 operating system です。

*3 Windows XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。

*4 Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。

*5 Windows 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating system です。

■ パソコンを接続する

1 書撮りくんの電源スイッチを「I」(ON)にする。

2 出力先設定が「[パソコン]」になっていることを確認する。

- 出力先設定が「[パソコン]」になっているときは、ディスプレイの右上にパソコンのアイコンが表示されています。

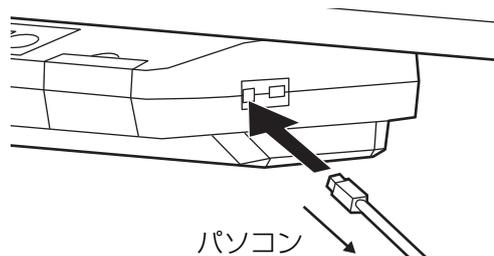


- 出力先設定が「[パソコン]」になっていない場合は、30ページに従って出力先設定を「[パソコン]」に変更してください。

3 書撮りくんのプリンター／パソコン用 USB コネクタ (B タイプ) に USB ケーブルを接続し、反対側をパソコンの USB コネクタ (A タイプ) に接続する。

お知らせ

- USB ケーブルはプリンターに接続しているものを使用することができます。



- パソコンが認識されると画面中央にパソコンのアイコンが表示され、待機状態になります。



- パソコンでは書撮りくんがリムーバブルディスクとして認識され、そのドライブがエクスプローラーで表示されます。

お願い

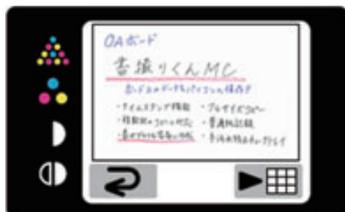
- USB ケーブルは添付されていません。USB-IF のロゴ認証された USB シールドケーブルをご使用ください。
- USB ハブを使用しないでください。USB ハブを使用した場合、誤動作を起こす可能性があります。
- 2 台以上の書撮りくんに 1 台のパソコンに接続しないでください。(パソコンの動作が不安定になることがあります。)

■ パソコンに読み取る

- 1 モード（濃度）切替キーを押して、読み取りモードを設定する。
- 2 スタート／ストップキーを押す。
 - パソコンへの読み取りが開始され、ディスプレイに読み取り状況が表示されます。



- 読み取りが完了すると、ディスプレイに読み取った画像全体が表示されます。



お願い

- 読み取った画像ファイルをパソコンにコピーするまで、パソコンと接続した USB ケーブルは絶対に抜かないでください。

- 3 パソコンに表示されたリムーバブルディスクを開き、エクスプローラーの [表示] メニューから [最新の情報に更新] をクリックする。

- 読み取った画像ファイルが表示されます。

- 4 リムーバブルディスク内の画像ファイルをパソコンのデスクトップまたはフォルダーにコピーする。

お知らせ

- パソコンにコピーせずに、書撮りくんで次の画面を読み取ると前の画像ファイルは消去されます。

- 5 書撮りくんで読み取った画像の細部を表示させる場合は、マルチコピーキー (▶) を押す。



- ディスプレイの左上に現在表示している部分が表示されます。
下の部分を表示させる場合は設定キー (▼)、右の部分を表示させる場合はマルチコピーキー (▶) を押します。
- 画像全体表示に戻る場合は、モード（濃度）切替キー (↻) を押します。

- 6 モード（濃度）切替キー (↻) を押す。
 - ホワイトボード消し忘れ防止画面が表示されます。

- 7 ホワイトボードに書かれた内容を消去したあと、モード（濃度）切替キーを押して、待機画面に戻る。

- 待機画面に戻ったら、パソコンと接続している USB ケーブルを抜くことができます。

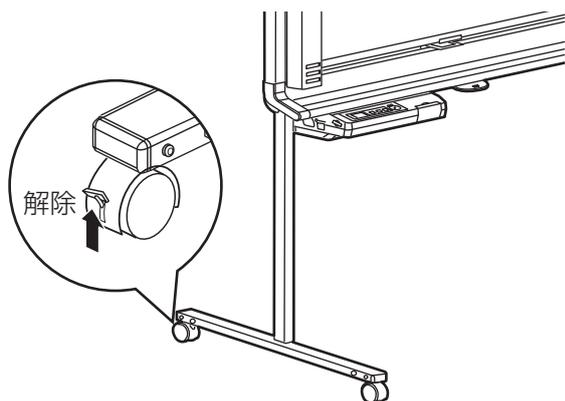
Windows 2000 の場合は、以下の手順に従ってください。

- 1 パソコン画面右下のタスクトレイにある [ハードウェアを取り外すかまたは取り出す] アイコンを右ボタンクリックする。
- 2 機器の一覧が表示されたら取り外すデバイスをクリックし、[停止] ボタンをクリックする。
- 3 書撮りくんとパソコンを接続している USB ケーブルを抜く。

- パソコンに読み取られたファイルについては、19 ページをご参照ください。

本体を移動する

- 1 電源スイッチが「○」(OFF) になっていることを確認し、電源コードをコンセントと書撮りくんから抜く。
 - プリンターまたはパソコンを接続している場合には、それらの接続も外してください。
- 2 キャスターロックを解除する。

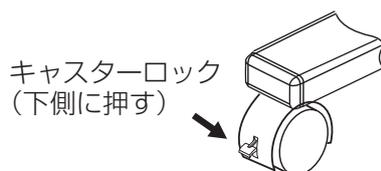


- 3 衝撃や振動を与えないようにして、移動する。
 - スキャナーを軽く押さえて移動してください。

お願い

- 移動は必ず二人で行ってください。

- 4 キャスターをロックする。



ホワイトボードを回転する

ホワイトボードは両面が使用できます。

⚠ 注意

■ ホワイトボードはゆっくりと注意して回転させる



指をはさんだり、人にぶつかってけがをするおそれがあります。

■ ホワイトボードを回転したり固定するときには、ホワイトボードとボードストッパーの間に指をはさまないように注意する



指をけがするおそれがあります。

■ ホワイトボードを回転させたあとは、必ずボードストッパーで固定する

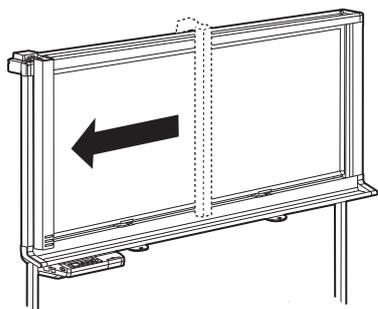


ホワイトボードが回転し、けがをするおそれがあります。

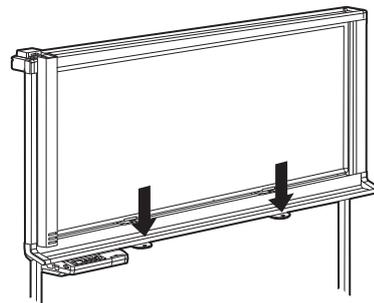
お知らせ

- ショートタイプはボードストッパーとボードストッパーレバーが1つです。

1 スキャナーを左端まで移動する。

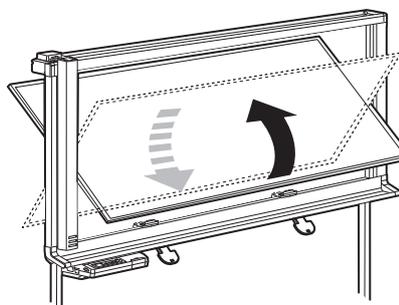


2 ボードストッパーレバーを下げる。



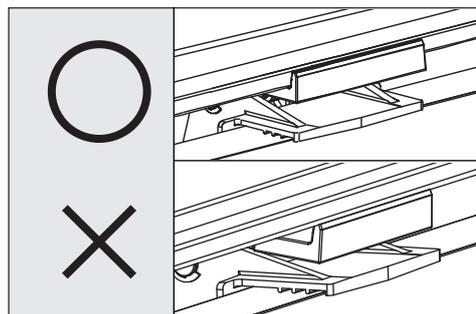
- ボードストッパーが下がり、ホワイトボードが回転できるようになります。

3 ホワイトボードをゆっくりと回転させる。



4 ボードストッパーレバーを上げて、ホワイトボードを固定する。

- ボードストッパーが上がり、ホワイトボードが固定できるようになります。
- ホワイトボードが正しくロックされることを確認してください。



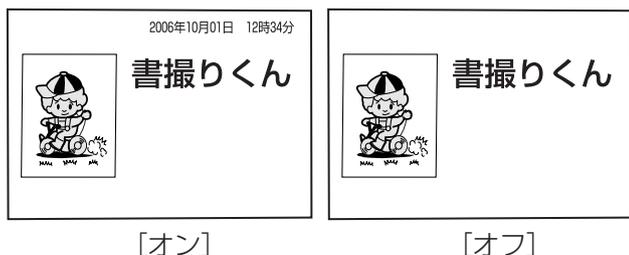
使
う

設定する

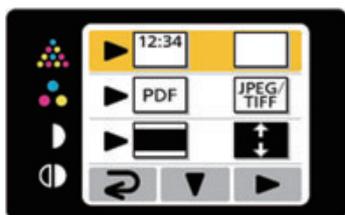
コントロールパネルから以下を設定することができます。

時刻印刷設定

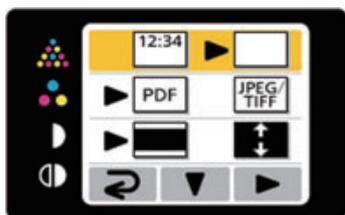
読み取ったイメージに時刻を入れるかどうかを設定することができます。



- 1 設定キーを押す。
 - ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 マルチコピーキー (▶) を押して、 (時刻印刷オン) または  (時刻印刷オフ) に矢印を合わせる。
 - 時刻印刷オフの場合、ディスプレイ表示は以下ようになります。

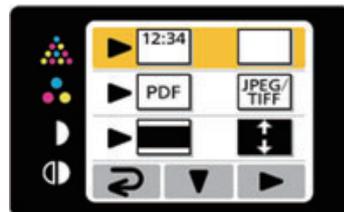


- 3 モード(濃度)切替キー (↻) を押して、待機画面に戻る。

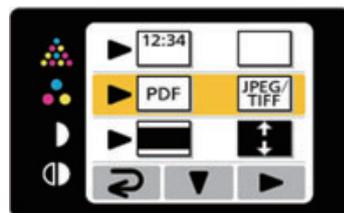
ファイル形式設定

USB フラッシュメモリー・SD メモリーカードおよびパソコンに保存するファイル形式を設定することができます。

- 1 設定キーを押す。
 - ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 以下のファイル形式設定が選択されるまで、設定キー (▼) を押す。



- 3 マルチコピーキー (▶) を押して、 (PDF) または  (JPEG/TIFF) に矢印を合わせる。
 - モノクロタイプは  PDF  TIFF となっています。
 - PDF に設定すると、カラーまたは白黒で読み取られた画像は PDF ファイル形式で保存されます。
 - JPEG/TIFF に設定すると、カラーで読み取られた画像は JPEG ファイル形式で、白黒で読み取られた画像は TIFF ファイル形式で保存されます。
- 4 モード(濃度)切替キー (↻) を押して、待機画面に戻る。

お知らせ

- JPEG/TIFF に設定すると、読み取られたイメージは 90 度回転して保存されます。グラフィックソフトウェアなどを使用して回転させてください。

フルサイズ設定（ロングタイプのみ）

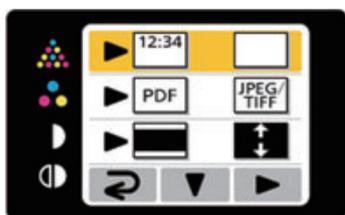
ホワイトボードの縦方向サイズに合わせ、読み取ったイメージをフルサイズに設定することができます。



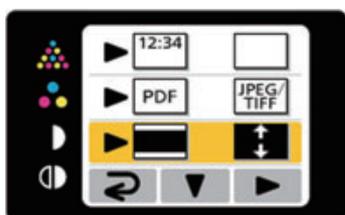
[通常サイズ]

[フルサイズ]

- 1 設定キーを押す。
• ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 以下のフルサイズ設定が選択されるまで、設定キー（▼）を押す。

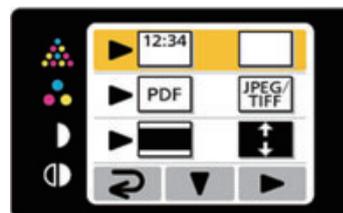


- 3 マルチコピーキー（▶）を押して、
■（通常サイズ）または ▾（フルサイズ）に矢印を合わせる。
- 4 モード（濃度）切替キー（↻）を押して、待機画面に戻る。

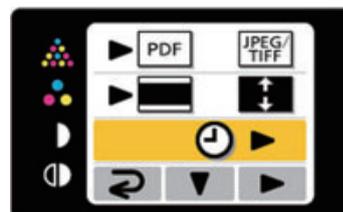
時刻設定

時刻を設定することができます。

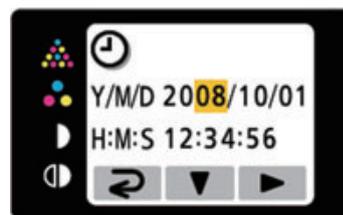
- 1 設定キーを押す。
• ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 以下の時刻設定が選択されるまで、設定キー（▼）を押す。



- 3 マルチコピーキー（▶）を押す。
• ディスプレイに時刻画面が表示されます。
マルチコピーキー（▶）で変更する項目を選択し、設定キー（▼）で数値を設定します。

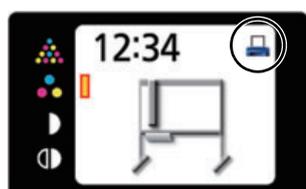


- 4 モード（濃度）切替キー（↻）を押して、待機画面に戻る。

設定する

出力先設定

プリンター/パソコン用 USB コネクター (B タイプ) の出力先をプリンターまたはパソコンに設定します。現在どちらに設定されているかは、ディスプレイの右上のアイコンで確認することができます。

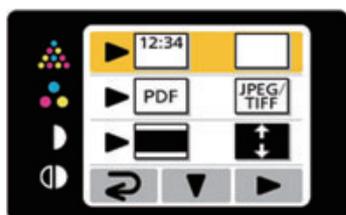


[プリンター出力]

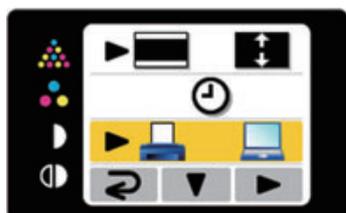


[パソコン出力]

- 1 設定キーを押す。
 - ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 以下の出力先設定が選択されるまで、設定キー (▼) を押す。

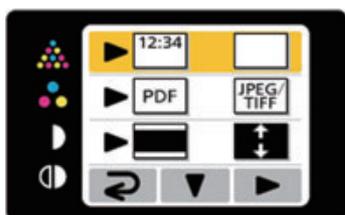


- 3 マルチコピーキー (▶) を押して、プリンター出力 (🖨️) またはパソコン出力 (💻) に矢印を合わせる。
- 4 モード (濃度) 切替キー (↺) を押して、待機画面に戻る。

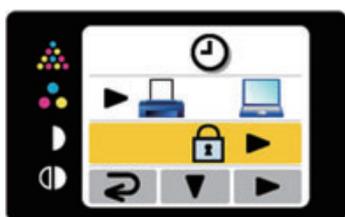
パスワード設定

第三者の操作を禁止するために、電源投入時と一定時間経過後にパスワードを入力させるように設定することができます。

- 1 設定キーを押す。
• ディスプレイに設定画面が表示されます。



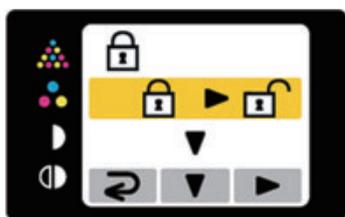
- 2 以下のパスワード設定が選択されるまで、設定キー（▼）を押す。



- 3 マルチコピーキー（▶）を押す。

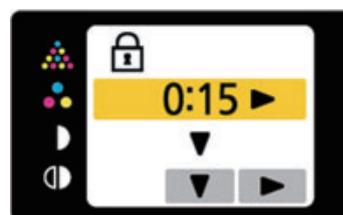
- 4 すでにパスワードが設定されている場合には、4桁のパスワードを入力する。

- 5 マルチコピーキー（▶）を押して、パスワードオン（🔒）またはパスワードオフ（🔓）に矢印を合わせる。



- 6 設定キー（▼）を押して、パスワード設定を決定する。
• パスワードオフを選択した場合は、待機画面に戻ります。
• パスワードオンを選択した場合は、以下の操作を続けてください。

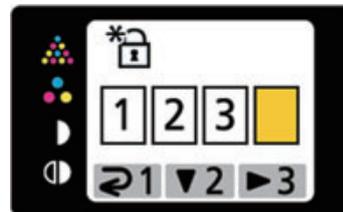
- 7 マルチコピーキー（▶）を押して、パスワード入力間隔を設定する。



- パスワード入力間隔は、15分 / 30分 / 1時間 / 2時間 / 4時間 / 8時間を選択することができます。

- 8 設定キー（▼）を押して、パスワード入力間隔を決定する。

- 9 パスワード入力画面が表示されたら、モード（濃度）切替キー（↺1） / 設定キー（▼2） / マルチコピーキー（▶3）のいずれかを押して4桁の新しいパスワードを入力して、待機画面に戻る。



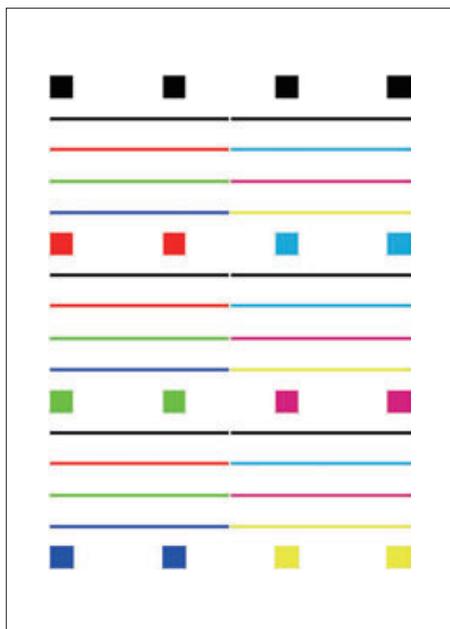
お知らせ

- パスワードは忘れないようにしてください。万一、パスワードを忘れたときは、お買い上げの販売店またはウチダテクノへお問合せください。

設定する

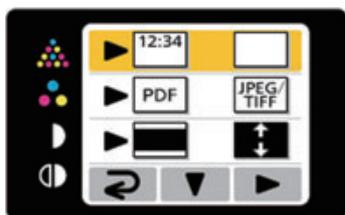
テスト印字

書撮りくんからプリンターに正しく印字できるかを確認する場合には、テスト印字を行ってください。テスト印字を実行すると以下のパターンが印刷されます。

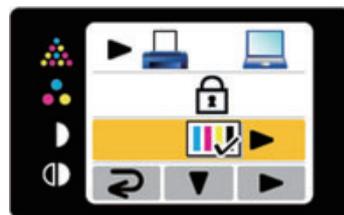


- カラータイプはカラーで、モノクロタイプは黒で印刷されます。

- 1 設定キーを押す。
 - ディスプレイに設定画面が表示されます。



- 2 以下のテスト印字が選択されるまで、設定キー（▼）を押す。



- テスト印字メニューが表示されない場合は、プリンターが認識されていません。「プリンターに複写する」(P. 20 ページ) を参照して、正しくプリンターを接続してください。
- 3 マルチコピーキー（▶）を押す。
 - テストパターンが印刷されます。
 - 4 モード（濃度）切替キー（↺）を押して、待機画面に戻る。

お知らせ

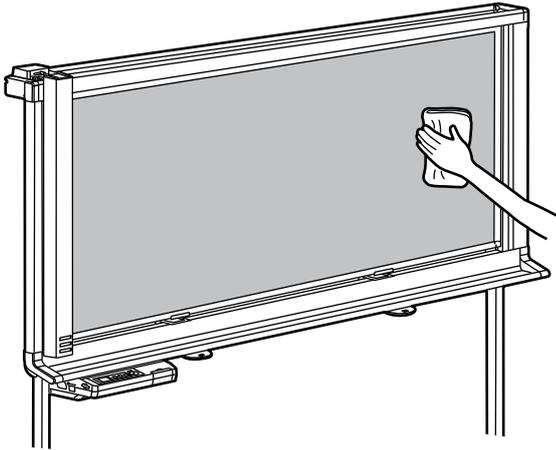
- テストパターンがかすれる場合は、インクカートリッジの交換時期です。プリンターの取扱説明書に従ってインクカートリッジを交換してください。
- 最適な条件でご使用いただくために、プリンターの設定が必要となることがあります。プリンターの設定については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- テストパターンが印刷されない場合はプリンターに問題があります。プリンターの取扱説明書などに従って対処してください。

日常のお手入れ

本体を清掃するときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ホワイトボード・本体部のお手入れ

水にぬらしてよくしぼった柔らかい布で、軽くふいてください。

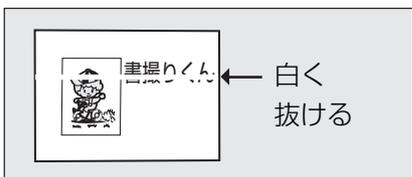


お願い

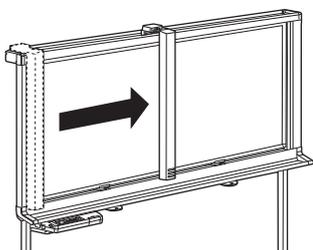
- 誤って油性マーカーで書いた場合、少量のエチルアルコールでふき取ってください。この際は、換気をよくしてください。
- シンナーやベンジン、研磨剤または界面活性剤入りの洗剤などは使わないでください。(変色や消去不良の原因になります。)

白基準板の清掃

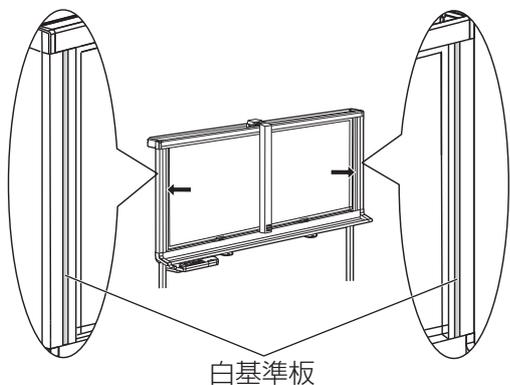
コピーの一部が横長に白くぬけるとき、または真っ白になったときは、白基準板を清掃してください。



- 1 スキャナーをホワイトボードの中央部に移動する。



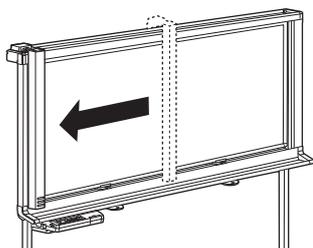
- 2 水にぬらしてよくしぼった柔らかい布で、両端の白基準板を軽くふく。



お願い

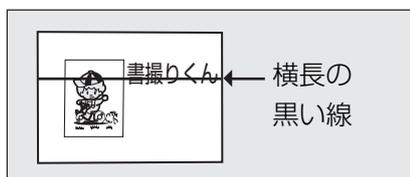
- シンナーやベンジン、研磨剤入りの洗剤などは使わないでください。(変色の原因になります。)

- 3 スキャナーを戻す。

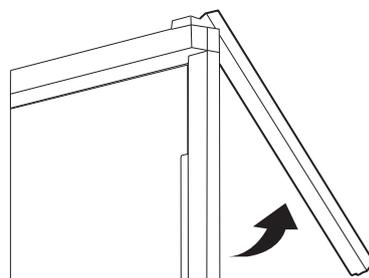


スキャナーの清掃

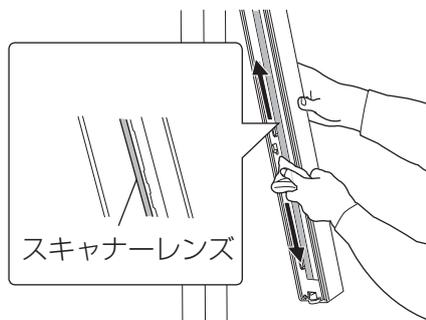
コピーに横長の黒い線がでるとき、または真っ黒になったときは、スキャナーを清掃してください。



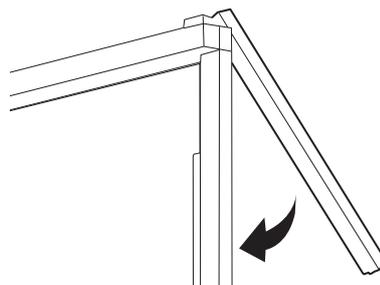
- 1 スキャナーを持ち上げる。



- 2 水にぬらしてよくしぼった柔らかい布または綿棒で、スキャナーレンズを軽くふく。



- 3 スキャナーをもとの位置に戻す。



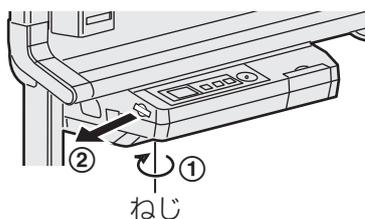
お願い

- スキャナーに強い衝撃を与えないでください。(機器障害の原因になります。)

電池交換

本体の電源を入れるたびに時刻設定画面がディスプレイに表示されるときは、時計用の電池が消耗しています。以下の手順で電池を交換した後、時刻設定 (☞ 29 ページ) を行ってください。

- 1 コントロールパネル下側のネジ (1箇所) をゆるめ、電池ホルダーを取り外す。

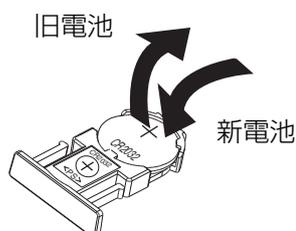


お願い

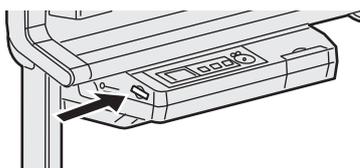
- 他のネジはゆるめないでください。

- 2 古い電池を外し、新しい電池を ⊕ 表示面を上にして取り付ける。

- 電池は必ず「CR2032」を使用し、
⊕ ⊖ の方向を間違えないように挿入してください。



- 3 電池面を上にして電池ホルダーを取り付け、手順 1 でゆるめたネジを締めつける。



- 4 時刻を設定する。
(☞ 29 ページ)

お願い

- 使えなくなった電池は、速やかに取り出し、テープなどで端子を絶縁し、地域で定められた方法に従って処理してください。

故障かなと思ったとき (簡単なトラブル点検)

ディスプレイにエラー記号またはエラーコードが表示されている場合は、「こんな表示が出たら」(P.38 ページ) を参照ください。

故障かなと思ったときは、下表に従って処置してください。直らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 と 処 置	参 照 ページ
電源スイッチを入れてもディスプレイが点灯しない。	電源プラグが確実に差し込まれているか確認してください。 (それでも点灯しないときは、電源をいったん切って、入れ直してください。)	—
ホワイトボードに書いた文字が消えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> 水を浸した布をよくしぼってふいてください。 文字や線は、ゆっくり書いてください。はやく書いた文字や線は消えにくくなる場合があります。 文字や線を消すときは、マーカーのインキが十分乾いた状態で消してください。 界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。文字や線が消えにくくなる場合があります。 	—
ホワイトボードに書いた文字の端が読み取られない。	読み取られない部分に文字を書いている。 → 読み取られない部分には文字を書かないでください。	12
読み取り画像が白い／薄い／かすれる。	ホワイトボード面への記入が細い、または薄い。 → 太く、濃く書くか、新しいマーカーに取り替えてください。	—
黒や白の横線が出る、または読み取られない／黒く読み取られる。	白基準板にマグネットを貼り付けている。 → 白基準板からマグネットを外してください。	—
	白基準板にゴミが付着したり、汚れている。 → 白基準板を清掃してください。	34
	スキャナーのレンズにゴミが付着したり、汚れている。 → スキャナーのレンズを清掃してください。	34
	強い光が当たっていたり、窓ぎわの明るい場所で使用している。 → 本体の向きをかえるか、光を遮ってください。	—
プリンターに印刷された画像が色がうすい／かすれる／真白になる。	テスト印字を行って、正しく印字されるか確認してください。	32
	プリンターのインクカートリッジのインクがなくなっている。 → プリンターの取扱説明書に従ってインクカートリッジを交換してください。	—
プリンターに複写できない。	USB フラッシュメモリーまたは SD メモリーカードが挿入されている。 → USB フラッシュメモリーおよび SD メモリーカードを抜いてください。	19
本機がプリンターを認識しない。	本機で使用できないプリンターである。	20
	出力先設定が [パソコン] になっている。 → 出力先設定を [プリンター] に変更してください。	20 30
プリンターへの印刷に非常に時間がかかる。または小さく印刷される。	推奨プリンターか確認してください。	—
	推奨プリンターが最適な条件に設定されていない。 → プリンターを最適な条件に設定してください。 ※ 推奨プリンターおよびプリンターの設定については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	—

故障かなと思ったとき（簡単なトラブル点検）

症 状	原 因 と 処 置	参 照 ペ ー ジ
USB フラッシュメモリーまたは SD メモリーカードを認識しない。	本機で使用できない USB フラッシュメモリーまたは SD メモリーカードである。 → 使用可能な USB フラッシュメモリー・SD メモリーカードについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。	21 22
	USB フラッシュメモリーを USB ハブを通して接続している。 → USB ハブを通して接続しないでください。	—
USB フラッシュメモリーを認識するのに非常に時間がかかる。	USB フラッシュメモリーが FAT32 でフォーマットされた直後である。 → 一度ファイルが書き込まれると、次回から時間がかからないようになります。	—
USB フラッシュメモリーまたは SD メモリーカードに保存された画像が 90 度回転している。	JPEG 形式（カラー画像）または TIFF 形式（白黒画像）の画像は 90 度回転して保存される。 → グラフィックソフトウェアなどで正常な向きに回転させてください。	28
パソコンが本機を認識しない。	パソコン用 USB ケーブルが正しく接続されているか、また本機が動作できる状態になっているか確認してください。	24
	本機を USB ハブを通して接続している。 → USB ハブを通して接続しないでください。	—
	出力先設定が [プリンター] になっている。 → 出力先設定を [パソコン] に変更してください。	24 30
パソコンへの読み取り後に画像ファイルが表示されない。	パソコンに表示されたリムーバブルディスクを開き、エクスプローラーの [表示] メニューから [最新の情報に更新] をクリックしてください。	25
電源スイッチを入るとディスプレイに時刻設定画面が表示される。	電池が消耗している。 → 電池を交換し、時刻を設定してください。	35

故障かなと思ったとき（簡単なトラブル点検）

こんな表示が出たら

エラー時にはディスプレイに以下のエラーコードが表示されます。

エラーコード	原因	処置	参照ページ
U103021 ～U103025 U403021 ～U403025	白基準が異常である。	<ul style="list-style-type: none"> 白基準板にマグネットを貼り付けている場合は、外してください。 白基準板を清掃してください。 明るい場所で使用している場合は、本体の向きをかえるか、光を遮ってください。 	34
U403011 U403012	スキャナーが正常に動作していない。	スキャナーが動くかを確認してください。	12
 U314225	プリンターにインク切れが発生している。	プリンターの取扱説明書に従ってプリンターのインクカートリッジを交換してください。	—
 U314226	プリンターに記録紙がセットされていない。	プリンターの取扱説明書に従ってプリンターに記録紙をセットしてください。	—
 U314227	プリンターに紙ジャムが発生している。	プリンターの取扱説明書に従ってプリンターのジャムを解除してください。	—
U314228	プリンターが動作中である。	プリンターが待機状態になるまで待ったあと、複写を開始してください。	—
U414209	プリンターへの印刷中に USB ケーブルが抜かれた。	プリンターとの USB ケーブルを確実に接続し、必要枚数を再度複写してください。	20
U314229 U314231	プリンターへの印刷中に通信異常が発生した。	プリンターの電源を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、プリンターが壊れている可能性があります。	—
U314224	プリンターに異常が発生している。	プリンターの電源を入れ直してください。それでもエラーが表示される場合は、プリンターが壊れている可能性があります。	—
U314161	対応していないプリンターが接続されている。	推奨プリンターを接続してください。	20
	プリンターではなくパソコンが接続されている。	推奨プリンターを接続してください。パソコンに読み取る場合には、出力先設定を [パソコン] に変更してください。	20 24 30
 U307010	USB フラッシュメモリーの空き容量が不足している。	パソコンを使用して、空き容量を増やしてください。	—
 U306010	SD メモリーカードの空き容量が不足している。	パソコンを使用して、空き容量を増やしてください。	—
 U307035	ライトプロテクトされた USB フラッシュメモリーがセットされている。	ライトプロテクトを解除してください。	—
 U306035	ライトプロテクトされた SD メモリーカードがセットされている。	ライトプロテクトを解除してください。	—
 U407010	USB フラッシュメモリーへの読み取り中に容量不足が発生した。	パソコンを使用して、空き容量を増やし、再度読み取ってください。	—
 U406010	SD メモリーカードへの読み取り中に容量不足が発生した。	パソコンを使用して、空き容量を増やし、再度読み取ってください。	—
U307144	USB フラッシュメモリーへの書き込み異常が発生した。	パソコンを使用して USB フラッシュメモリーに正常に書込めるか確認してください。	—
U306144	SD メモリーカードへの書き込み異常が発生した。	パソコンを使用して SD メモリーカードに正常に書込めるか確認してください。	—
U407209	USB フラッシュメモリーへの読み取り中に USB フラッシュメモリーが取り出された。	USB フラッシュメモリーを挿入して、再度読み取ってください。	—

故障かなと思ったとき（簡単なトラブル点検）

エラーコード	原因	処置	参照ページ
U406209	SD メモリーカードへの読み取り中に SD メモリーカードが取り出された。	SD メモリーカードを挿入して、再度読み取ってください。	—
U307014 U307160 U407035	USB フラッシュメモリー内の以下の保存フォルダーが読み取り専用設定されている。 MC 1800CII : "MC1800C" MC 1300CII : "MC1300C" MC 1800II : "MC1800" MC 1300II : "MC1300"	保存フォルダーを書き込み可能に設定してください。	19
U306014 U306160 U406035	SD メモリーカード内の以下の保存フォルダーが読み取り専用設定されている。 MC 1800CII : "MC1800C" MC 1300CII : "MC1300C" MC 1800II : "MC1800" MC 1300II : "MC1300"	保存フォルダーを書き込み可能に設定してください。	19
U307001 U307002 U307161	使用できない USB フラッシュメモリーがセットされている。	セキュリティ機能などの特殊な機能を持った USB フラッシュメモリーは使用できません。	—
U307037	対応していない FAT16 形式でフォーマットされた USB フラッシュメモリーがセットされている。	パソコンを使用して FAT32 形式でフォーマットを行ってください。フォーマットを行うと USB フラッシュメモリーのデータはすべて削除されます。必ずデータをバックアップしてからフォーマットを行うようにしてください。	—
U306001 U306002	SDHC メモリーカードがセットされている。	SDHC メモリーカードには対応していません。SD メモリーカードをご使用ください。	—
	使用できない SD メモリーカードがセットされている。	SD メモリーカードが認識されない場合は、パソコンの標準フォーマットソフトウェアでフォーマットされている可能性があります。書撮りくんでは使用する際は、必ず専用のソフトウェアで SD メモリーカード規格に準拠するようにフォーマットを行ってください。フォーマットを行うと SD メモリーカードのデータはすべて削除されます。必ずデータをバックアップしてからフォーマットを行うようにしてください。フォーマットするための専用のソフトウェアは、以下のホームページよりダウンロードすることができます。 http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html	—
U413209	パソコンへの読み取り中に USB ケーブルが抜かれた。	パソコンとの USB ケーブルを確実に接続し、再度読み取ってください。	24 25
U413010	読み取り中に本機の内部メモリー不足が発生した。	ホワイトボードに書かれた文字や貼り付けたチャートを減らして、再度読み取ってください。	—
U407208 U406208	ファイル名の通番が最大（99）に達した。	USB フラッシュメモリーまたは SD メモリーカードの以下のフォルダー内の画像ファイルを他の場所に移動してください。 MC 1800CII : "MC1800C" MC 1300CII : "MC1300C" MC 1800II : "MC1800" MC 1300II : "MC1300"	19

そのほかの表示については、販売店にお問い合わせください。

困ったとき

仕様

	品番	MC 1800CII	MC 1300CII	MC 1800II	MC 1300II
概要	電源	交流 100 V、50/60 Hz			
	消費電力：作動時	20 W		18 W	
	外形寸法（脚付き）： 縦×横×幅（mm）	1,858 × 2,014 × 700	1,858 × 1,534 × 700	1,858 × 2,014 × 700	1,858 × 1,534 × 700
	外形寸法（壁掛け）： 縦×横×幅（mm）	1,165 × 2,014 × 270	1,165 × 1,534 × 270	1,165 × 2,014 × 270	1,165 × 1,534 × 270
	質量：	約 41 kg	約 35 kg	約 41 kg	約 35 kg
	使用環境条件	周囲温度：10℃～30℃、湿度：30%～80%			
	保存環境条件	周囲温度：-20℃～60℃、湿度：15%～80%			
	ディスプレイ	1.8 インチカラー LCD			
	時計用電池	リチウムボタン電池（CR2032）× 1 個			
	パソコンインター フェース	Full Speed USB 2.0* * 本機は Hi-Speed USB 2.0 に対応していません。			
入力部	画面数	2 画面スチールホワイトボード（片面暗線入り）			
	ボード画面サイズ： 縦×横（mm）	832 × 1,746	832 × 1,266	832 × 1,746	832 × 1,266
	読み取り画面サイズ： 縦×横（mm）	796 × 1,720	796 × 1,240	800 × 1,720	800 × 1,240
	読み取り方式	密着型イメージセンサーによるスキャナー移動方式			
	マグネット厚み	7 mm 以下			
	読み取りモード	高精細カラー / 標準カラー 白黒（ふつう） / 白黒（こい）		白黒（ふつう） / 白黒（こい）	
	読み取りサイズ	通常サイズ / フルサイズ	— （通常サイズのみ）	通常サイズ / フルサイズ	— （通常サイズのみ）
	読み取り解像度： 縦 × 横（dot/mm）	【通常サイズ】 高精細カラー 1.8 × 1.8 標準カラー 1.8 × 1.8 白黒 1.8 × 1.8 【フルサイズ】 高精細カラー 2.4 × 1.8 標準カラー 2.4 × 1.8 白黒 2.4 × 1.8	高精細カラー 2.4 × 2.4 標準カラー 2.4 × 2.4 白黒 2.4 × 2.4	【通常サイズ】 白黒 1.8 × 0.9 【フルサイズ】 白黒 2.4 × 0.9	白黒 2.4 × 1.2
	読み取り時間 ※プリンターの印刷 時間は除く	高精細カラー：30 秒 標準カラー：30 秒 白黒：20 秒		白黒：20 秒	

	品 番	MC 1800CII	MC 1300CII	MC 1800II	MC 1300II
プリンター 出力部	インターフェース	Full Speed USB 2.0			
	連続複写枚数	1～9枚			
USB フラッシュ メモリー 出力部	インターフェース	Full Speed USB 2.0			
	対応フォーマット	FAT (FAT16)/FAT32 フォーマット (最大容量：32 GB)			
	保存ファイル形式	カラー読み取り：PDF/JPEG 白黒読み取り：PDF/TIFF	白黒読み取り：PDF/TIFF		
SD メモリー カード 出力部	SD 規格	Version 1.10 ※ SDHC メモリーカードおよび SD I/O 規格には対応していません。			
	対応フォーマット	FAT16 フォーマット*1 (最大容量：2 GB)			
	保存ファイル形式	カラー読み取り：PDF/JPEG 白黒読み取り：PDF/TIFF	白黒読み取り：PDF/TIFF		

上記の仕様にプリンターは含まれていません。

使用可能なプリンター・USB フラッシュメモリー・SD メモリーカードについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

*1 SD メモリーカードが認識されない場合は、パソコンの標準フォーマットソフトウェアでフォーマットされている可能性があります。

書撮りくんで使用する際は、必ず専用のソフトウェアで SD メモリーカード規格に準拠するようにフォーマットを行ってください。

フォーマットを行うと SD メモリーカードのデータはすべて削除されます。必ずデータをバックアップしてからフォーマットを行うようにしてください。

フォーマットするための専用のソフトウェアは、以下のホームページよりダウンロードすることができます。

http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html

消耗品

●お買い上げの販売店でお買い求めください。

<ご参考>

お近くの文房具店でお買い求めください。

■ イレーザー（黒板消し）

推薦品 当社製ホワイトボード用イレーザー F 型／FB 型大または小。

■ マグネット

厚さ 7mm 以下のものがご使用になれます。

■ マーカーペン

黒、赤、青

お買い上げの販売店またはウチダテクノへお問い合わせください

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は別発送になっております。ご面倒ですが、同封の設置連絡書（はがき）に「お買い上げ日」、「販売店名」などを記入のうえ、投函して頂きますようお願いいたします。保証書は内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間………… お買い上げ日から6ヵ月間です。

2. 修理を依頼される時

☎ 36ページの「故障かなと思ったとき」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはウチダテクノに修理をご依頼ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に従ってウチダテクノが出張修理させていただきます。修理に際しては、保証書をご提示いただき、以下をご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

■ 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店またはウチダテクノへご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

この書撮りくんの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後5年保有しています。

取扱説明書

書撮JMC II

この『取扱説明書』はいつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

また、この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店か当社営業担当者、又はお客様相談センターまでご連絡して、内容を確認の上、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

